

2.31 公衆衛生の情報や役割、最大能力、法的権限を、他の公衆衛生部局等すべての緊急時対応パートナーに、企画・訓練・実際の緊急事態発生時いずれの段階においても伝え		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	1	9	0	1	2	13
	理解している	3	5	1	3	0	12
	実践応用できる	0	0	0	1	1	2
	総計	4	14	1	5	3	27

2.32 緊急時対応のパートナーと平常時のコミュニケーションを維持することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	1	7	0	2	3	13
	理解している	2	4	1	2	0	9
	実践応用できる	1	3	0	1	2	7
	総計	4	14	1	5	5	29

2.33 政府機関（または部局ユニット）には、地域文化を尊重した緊急時の主要カテゴリーに対して、文書化され定期的に更新される計画があると確認することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	10	0	3	3	18
	理解している	1	3	1	2	0	7
	実践応用できる	1	1	0	0	1	3
	総計	4	14	1	5	4	28

2.34 危機管理プログラムを理解し、疾患の集団発生に対応することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	7	0	2	2	13
	理解している	0	4	1	1	1	7
	実践応用できる	2	3	0	2	1	8
	総計	4	14	1	5	4	28

2_35対外的組織間の調整（医師会・近隣自治体・国・など）を行うことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	8	0	1	1	12
	理解している	1	7	1	3	3	15
	実践応用できる	1	0	0	1	0	2
	総計	4	15	1	5	4	29

2_36地域活動において把握した保健・医療・福祉施設や関係職種、地域ボランティア等に関する情報を整理・保管し、必要時提供できる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	8	0	1	1	12
	理解している	2	3	1	3	3	12
	実践応用できる	0	4	0	1	0	5
	総計	4	15	1	5	4	29

2_37被害者の医療の確保や原因究明、健康被害の拡大防止、被害者の健康診断、心のケア等、チームの一員として主体的に役割を果たすことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	8	0	3	3	16
	理解している	2	1	1	1	0	5
	実践応用できる	0	5	0	1	1	7
	総計	4	14	1	5	4	28

2_38食中毒、感染症、飲料水汚染、災害時等の飲食に関する健康危機に対して、日頃から関連組織、自治会、食生活改善推進員などの地域ボランティア、等との連携により、		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実 の 獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	6	0	3	2	13
	理解している	2	2	1	1	1	7
	実践応用できる	0	7	0	1	1	9
	総計	4	15	1	5	4	29

2_39健康危機の発生時には、チームや組織の一員として迅速な対応ができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実の 実践 程得能 度目力	知っている	1	4	0	0	1	6
	理解している	3	3	1	2	1	10
	実践応用できる	0	8	0	3	2	13
	総計	4	15	1	5	4	29

2_40対策目標を定め、決断の根拠について内外に説明することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実の 実践 程得能 度目力	知っている	2	5	0	1	1	9
	理解している	0	7	1	3	1	12
	実践応用できる	2	2	0	1	2	7
	総計	4	14	1	5	4	28

2_41明確な責任体制と簡潔な意思決定プロセスを確立することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実の 実践 程得能 度目力	知っている	2	6	0	2	3	13
	理解している	1	6	1	2	0	10
	実践応用できる	1	1	0	1	1	4
	総計	4	13	1	5	4	27

2_42正確な医学的知識と科学的態度により、被害者、周辺住民、マスコミ、あるいは政治家に対して必要事項を的確に説明することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	④ 非管理的立場の事務職（非保健医療専門職）	⑥ その他	
標の実の 実践 程得能 度目力	知っている	1	6	0	3	2	12
	理解している	2	7	1	0	2	12
	実践応用できる	1	0	0	2	0	3
	総計	4	13	1	5	4	27

2_43自身の機能的責任の範囲内で、創造的な問題解決や柔軟な考えを非常時の難問に適用し、とりうる全ての措置に対する効果を評価することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	2	7	0	2	3	14
	理解している	1	6	1	2	0	10
	実践応用できる	1	1	0	1	2	5
	総計	4	14	1	5	5	29

2_44受身対応ではなく、対策の教訓を積極的に発信することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	1	5	0	2	1	9
	理解している	3	9	1	1	3	17
	実践応用できる	0	0	0	2	1	3
	総計	4	14	1	5	5	29

2_45 PTSD、社会的弱者等への対応を適切に行うことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	2	7	0	3	1	13
	理解している	1	4	1	0	2	8
	実践応用できる	0	3	0	2	0	5
	総計	3	14	1	5	3	26

2_46対策後住民等へのシステム改善を実行・実現することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	2	7	0	2	1	12
	理解している	1	4	1	2	1	9
	実践応用できる	1	2	0	1	2	6
	総計	4	13	1	5	4	27

2_47記録文書・論文として一連の対策を総括することができる		1.3 役職					総計
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管 理立場 の保健 医療専 門職	③管理的 立場の 事務職 (保健 医療専 門職)	④非管 理立場 の事務 職(非 保健 医療専 門職)	⑥その 他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	2	7	0	2	4	15
	理解している	1	6	1	1	0	9
	実践応用できる	1	0	0	2	1	4
	総計	4	13	1	5	5	28

[自由記載意見]

公、民間問わずいっしょに訓練を实践したい 救急ワークス

健康危機管理体制の整備では、厚生省健康危機管理基本指針が策定されているが、この分野においても国の立割り行政が貫徹されていて、それらを含めた一括した「健康危機管理省」のような組織再編の整備が必要である。またそれに付随した人材育成も立ち遅れている。人材の数も質も行政改革の名のもとに削減されているのが現状である。予算を投入して「健康危機管理省」の整備を急ぐ必要がある。「健康危機に関するすべてを統括する組織の再編」

%

回答者属性	年齢階級					
所属	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	総計
保健所	0.0%	17.4%	26.1%	52.2%	4.3%	65.7%
地方衛生研究所	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
都道府県保健衛生部局	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
市町村	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	5.7%
看護学校等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	10.0%	10.0%	30.0%	40.0%	10.0%	28.6%
総計	5.7%	14.3%	25.7%	48.6%	5.7%	100.0%

数値の個数	1.3 役職					
1.1年齢階級	①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職（非 保健医療 専門職）	④非管理的 立場の事 務職（非 保健医療 専門職）	⑥その他	総計
20歳代	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	5.7%
30歳代	0.0%	20.0%	0.0%	60.0%	20.0%	14.3%
40歳代	11.1%	55.6%	0.0%	11.1%	11.1%	25.7%
50歳代	23.5%	52.9%	5.9%	0.0%	11.8%	48.6%
60歳代以上	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%
総計	3	14.3%	45.7%	2.9%	14.3%	100.0%

2_1起こりうるあらゆる緊急事態への緊急時対応における公衆衛生の役割を述べることができる		1.3 役職					
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職（非 保健医療 専門職）	④非管理的 立場の事 務職（非 保健医療 専門職）	⑥その他	総計
標の実 の獲 実践 程得 能力 目力	知っている	50.0%	23.1%	0.0%	66.7%	25.0%	32.0%
	理解している	25.0%	69.2%	100.0%	33.3%	75.0%	60.0%
	実践応用できる	25.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_2緊急時対応(emergency response)における命令連鎖の流れを述べることができる		1.3 役職					
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職（非 保健医療 専門職）	④非管理的 立場の事 務職（非 保健医療 専門職）	⑥その他	総計
標の実 の獲 実践 程得 能力 目力	知っている	50.0%	38.5%	0.0%	40.0%	25.0%	37.0%
	理解している	25.0%	53.8%	100.0%	20.0%	25.0%	40.7%
	実践応用できる	25.0%	7.7%	0.0%	40.0%	50.0%	22.2%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_3政府機関の緊急時対応計画（或いは、大組織の場合は適切な部署の計画を）を知っており、それがどこにあるか認識している		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実の 実践 程度 目力	知っている	50.0%	61.5%	0.0%	60.0%	60.0%	57.1%
	理解している	0.0%	38.5%	100.0%	40.0%	40.0%	35.7%
	実践応用できる	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_4関連法令及び健康危機管理マニュアルの内容を把握している		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実の 実践 程度 目力	知っている	50.0%	50.0%	0.0%	40.0%	66.7%	48.1%
	理解している	50.0%	35.7%	100.0%	20.0%	0.0%	33.3%
	実践応用できる	0.0%	14.3%	0.0%	40.0%	33.3%	18.5%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_5緊急時対応における自身の機能的役割を述べ、また定期訓練において自身の役割を示すことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実の 実践 程度 目力	知っている	25.0%	42.9%	0.0%	20.0%	0.0%	27.6%
	理解している	25.0%	14.3%	100.0%	0.0%	20.0%	17.2%
	実践応用できる	50.0%	42.9%	0.0%	80.0%	80.0%	55.2%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_6緊急時のコミュニケーションに使用されるすべてのコミュニケーション機器・装備の正しい使用方法を実際に説明することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実の 実践 程度 目力	知っている	75.0%	46.2%	0.0%	20.0%	40.0%	42.9%
	理解している	25.0%	38.5%	100.0%	20.0%	0.0%	28.6%
	実践応用できる	0.0%	15.4%	0.0%	60.0%	60.0%	28.6%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_7緊急時対応における下記に対するコミュニケーションの役割を具体的に述べることができる：自治体組織内の役割、メディアとの役割分担、公的役割		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	50.0%	61.5%	0.0%	20.0%	0.0%	39.3%
	理解している	25.0%	30.8%	100.0%	60.0%	80.0%	46.4%
	実践応用できる	25.0%	7.7%	0.0%	20.0%	20.0%	14.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_8自己の知識や技能或いは権限の限界を明らかにし、これらの限界を超える事柄に関して委託する場合の主要社会資源を特定することができる		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	50.0%	57.1%	0.0%	20.0%	25.0%	42.9%
	理解している	50.0%	28.6%	100.0%	20.0%	50.0%	35.7%
	実践応用できる	0.0%	14.3%	0.0%	60.0%	25.0%	21.4%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_9健康危機管理が必要な状況を察知し、具体的な行動を起こすことができる		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	50.0%	6.7%	0.0%	20.0%	25.0%	17.2%
	理解している	25.0%	60.0%	100.0%	40.0%	75.0%	55.2%
	実践応用できる	25.0%	33.3%	0.0%	40.0%	0.0%	27.6%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_10健康危機事象が起こった際、役割分担に沿って、迅速かつ的確に行動できる		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	50.0%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	21.4%
	理解している	25.0%	40.0%	100.0%	40.0%	33.3%	39.3%
	実践応用できる	25.0%	33.3%	0.0%	60.0%	66.7%	39.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_11現場の状況を観察し、収集した情報をチームや住民に適切に伝えることができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	23.3%
	理解している	50.0%	33.3%	100.0%	40.0%	20.0%	36.7%
	実践応用できる	0.0%	33.3%	0.0%	60.0%	80.0%	40.0%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_12健康危機発生時に、保健師として求められる役割を把握している		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	66.7%	46.2%	0.0%	40.0%	25.0%	42.3%
	理解している	33.3%	15.4%	100.0%	40.0%	50.0%	30.8%
	実践応用できる	0.0%	38.5%	0.0%	20.0%	25.0%	26.9%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_13政府機関（または部局ユニット）が、非常事態対応の全パートを実践する訓練を定期的に行うのを確認することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	50.0%	78.6%	0.0%	40.0%	80.0%	65.5%
	理解している	50.0%	7.1%	100.0%	60.0%	20.0%	27.6%
	実践応用できる	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_14定期訓練の際、専門技術を緊急事態の状況に適用する臨戦態勢を述べる事ができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	50.0%	57.1%	0.0%	40.0%	20.0%	44.8%
	理解している	50.0%	35.7%	100.0%	40.0%	60.0%	44.8%
	実践応用できる	0.0%	7.1%	0.0%	20.0%	20.0%	10.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_15定期訓練において、器材（個人の保護具等）の使用と緊急対応での自分の機能的な役割および関連技術を説明することができる		1.3 役職					総計
		①管理的立場の保健医療専門職	②非管理的立場の保健医療専門職	③管理的立場の事務保健医療専門職	④非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥その他	
標の実践 程度 目力	知っている	25.0%	53.3%	0.0%	20.0%	20.0%	36.7%
	理解している	75.0%	33.3%	100.0%	40.0%	40.0%	43.3%
	実践応用できる	0.0%	13.3%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_16緊急対応に関して連携する他機関の専門家と定期的なコミュニケーションを維持する事ができる		1.3 役職					総計
		①管理的立場の保健医療専門職	②非管理的立場の保健医療専門職	③管理的立場の事務保健医療専門職	④非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥その他	
標の実践 程度 目力	知っている	50.0%	57.1%	0.0%	20.0%	50.0%	46.4%
	理解している	50.0%	28.6%	100.0%	80.0%	25.0%	42.9%
	実践応用できる	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	25.0%	10.7%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_17継続的教育に参加し、緊急対応を行うに妥当な、地域の最新情報を持ち続ける事ができる		1.3 役職					総計
		①管理的立場の保健医療専門職	②非管理的立場の保健医療専門職	③管理的立場の事務保健医療専門職	④非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥その他	
標の実践 程度 目力	知っている	25.0%	57.1%	0.0%	20.0%	50.0%	42.9%
	理解している	75.0%	35.7%	100.0%	80.0%	0.0%	46.4%
	実践応用できる	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	50.0%	10.7%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_18内外において必要な改善事項を明らかにし、あらゆる非常時対応について訓練を評価することができる		1.3 役職					総計
		①管理的立場の保健医療専門職	②非管理的立場の保健医療専門職	③管理的立場の事務保健医療専門職	④非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥その他	
標の実践 程度 目力	知っている	50.0%	71.4%	0.0%	20.0%	20.0%	48.3%
	理解している	50.0%	21.4%	100.0%	60.0%	40.0%	37.9%
	実践応用できる	0.0%	7.1%	0.0%	20.0%	40.0%	13.8%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_19緊急時対応計画・訓練・評価を通して確認される、知識や技術とのギャップを確実に認識することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	50.0%	64.3%	0.0%	20.0%	40.0%	48.3%
	理解している	50.0%	28.6%	100.0%	60.0%	40.0%	41.4%
	実践応用できる	0.0%	7.1%	0.0%	20.0%	20.0%	10.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_20担当範囲内の重点におけるバックアップ・サポート資源を、少なくとも1つ述べることができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	25.0%	57.1%	0.0%	20.0%	75.0%	46.4%
	理解している	75.0%	28.6%	100.0%	60.0%	0.0%	39.3%
	実践応用できる	0.0%	14.3%	0.0%	20.0%	25.0%	14.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_21平常時から非常事態への移行を判断することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	50.0%	53.3%	0.0%	20.0%	20.0%	40.0%
	理解している	0.0%	26.7%	100.0%	60.0%	40.0%	33.3%
	実践応用できる	50.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	26.7%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_22非常事態を示すかもしれない平常状態からの逸脱を認識し、適切な行動を述べるができる。(例えば、一連の指揮命令系統において明確に伝達通信す		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	25.0%	64.3%	0.0%	20.0%	50.0%	46.4%
	理解している	50.0%	21.4%	100.0%	60.0%	0.0%	32.1%
	実践応用できる	25.0%	14.3%	0.0%	20.0%	50.0%	21.4%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_23「医学・公衆衛生学」的知識・技術、「行政知識」、「管内情勢知識」、「常識」等により地域の健康に対する発生事態のインパクトを推計することがで		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実の獲得能力	知っている	25.0%	66.7%	0.0%	40.0%	50.0%	51.7%
	理解している	50.0%	26.7%	100.0%	40.0%	50.0%	37.9%
	実践応用できる	25.0%	6.7%	0.0%	20.0%	0.0%	10.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_24管轄区域における緊急時対応について、一連のコマンドや管理システム（“インシデント・コマンド・システム”または同様のプロトコル）を述べることが		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実の獲得能力	知っている	25.0%	69.2%	0.0%	40.0%	25.0%	48.1%
	理解している	50.0%	23.1%	100.0%	40.0%	50.0%	37.0%
	実践応用できる	25.0%	7.7%	0.0%	20.0%	25.0%	14.8%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_25健康危機発生時には、チームの一員として被害者への対応等適切に行動できる		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実の獲得能力	知っている	25.0%	33.3%	0.0%	20.0%	0.0%	24.1%
	理解している	75.0%	33.3%	100.0%	60.0%	75.0%	51.7%
	実践応用できる	0.0%	33.3%	0.0%	20.0%	25.0%	24.1%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_26健康被害拡大防止策の実行力・実地疫学の知識を有している		1.3 役職					
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	総計
標の実の獲得能力	知っている	0.0%	42.9%	0.0%	40.0%	25.0%	32.1%
	理解している	75.0%	35.7%	100.0%	40.0%	50.0%	46.4%
	実践応用できる	25.0%	21.4%	0.0%	20.0%	25.0%	21.4%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_27インパクト推計に必要な情報収集を行うことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	75.0%	50.0%	0.0%	40.0%	80.0%	55.2%
	理解している	0.0%	42.9%	100.0%	40.0%	0.0%	31.0%
	実践応用できる	25.0%	7.1%	0.0%	20.0%	20.0%	13.8%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_28初動疫学調査等の原因究明調査を実行することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	75.0%	35.7%	0.0%	40.0%	100.0%	48.1%
	理解している	25.0%	35.7%	100.0%	40.0%	0.0%	33.3%
	実践応用できる	0.0%	28.6%	0.0%	20.0%	0.0%	18.5%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_29外部専門調査機関（地衛研・国・CDC など）との調整・マネジメントを行うことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	75.0%	57.1%	0.0%	40.0%	75.0%	57.1%
	理解している	25.0%	35.7%	100.0%	60.0%	0.0%	35.7%
	実践応用できる	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	25.0%	7.1%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_30内部組織における組織管理（決断・指示）を行うことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践程度目力	知っている	33.3%	61.5%	0.0%	40.0%	0.0%	42.3%
	理解している	33.3%	30.8%	100.0%	60.0%	50.0%	42.3%
	実践応用できる	33.3%	7.7%	0.0%	0.0%	50.0%	15.4%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_31公衆衛生の情報や役割、最大能力、法的権限を、他の公衆衛生部局等すべての緊急時対応パートナーに、企画・訓練・実際の緊急事態発生時いずれの		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	25.0%	64.3%	0.0%	20.0%	66.7%	48.1%
	理解している	75.0%	35.7%	100.0%	60.0%	0.0%	44.4%
	実践応用できる	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	33.3%	7.4%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_32緊急時対応のパートナーと平常時のコミュニケーションを維持することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	25.0%	50.0%	0.0%	40.0%	60.0%	44.8%
	理解している	50.0%	28.6%	100.0%	40.0%	0.0%	31.0%
	実践応用できる	25.0%	21.4%	0.0%	20.0%	40.0%	24.1%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_33政府機関（または部局ユニット）には、地域文化を尊重した緊急時の主要カテゴリーに対して、文書化され定期的に更新される計画があると確認することが		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	50.0%	71.4%	0.0%	60.0%	75.0%	64.3%
	理解している	25.0%	21.4%	100.0%	40.0%	0.0%	25.0%
	実践応用できる	25.0%	7.1%	0.0%	0.0%	25.0%	10.7%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_34危機管理プログラムを理解し、疾患の集団発生に対応することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 の獲得 程度 目力	知っている	50.0%	50.0%	0.0%	40.0%	50.0%	46.4%
	理解している	0.0%	28.6%	100.0%	20.0%	25.0%	25.0%
	実践応用できる	50.0%	21.4%	0.0%	40.0%	25.0%	28.6%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_35対外的組織間の調整 (医師会・近隣自治体・ 国・など)を行うことができ る		1.3 役職					総計
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職(非 保健医療 専門職)	④非管理 的立場の 事務職 (非保健 医療専門 職)	⑥その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 力 目 力	知っている	50.0%	53.3%	0.0%	20.0%	25.0%	41.4%
	理解している	25.0%	46.7%	100.0%	60.0%	75.0%	51.7%
	実践応用でき る	25.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	6.9%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_36地域活動において把握 した保健・医療・福祉施設 や関係職種、地域ボラン ティア等に関する情報を整理・ 保管し、必要時提供でき る		1.3 役職					総計
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職(非 保健医療 専門職)	④非管理 的立場の 事務職 (非保健 医療専門 職)	⑥その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 力 目 力	知っている	50.0%	53.3%	0.0%	20.0%	25.0%	41.4%
	理解している	50.0%	20.0%	100.0%	60.0%	75.0%	41.4%
	実践応用でき る	0.0%	26.7%	0.0%	20.0%	0.0%	17.2%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_37被害者の医療の確保や 原因究明、健康被害の拡大 防止、被害者の健康診断、 心のケア等、チームの一員 として主体的に役割を果た すことができる		1.3 役職					総計
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職(非 保健医療 専門職)	④非管理 的立場の 事務職 (非保健 医療専門 職)	⑥その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 力 目 力	知っている	50.0%	57.1%	0.0%	60.0%	75.0%	57.1%
	理解している	50.0%	7.1%	100.0%	20.0%	0.0%	17.9%
	実践応用でき る	0.0%	35.7%	0.0%	20.0%	25.0%	25.0%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_38食中毒, 感染症, 飲料 水汚染, 災害時等の飲食に 関する健康危機に対して, 日頃から関連組織, 自治 会, 食生活改善推進員など の地域ボランティア, 等と		1.3 役職					総計
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管理 的立場の 保健医療 専門職	③管理的 立場の事 務職(非 保健医療 専門職)	④非管理 的立場の 事務職 (非保健 医療専門 職)	⑥その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 力 目 力	知っている	50.0%	40.0%	0.0%	60.0%	50.0%	44.8%
	理解している	50.0%	13.3%	100.0%	20.0%	25.0%	24.1%
	実践応用でき る	0.0%	46.7%	0.0%	20.0%	25.0%	31.0%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_39健康危機の発生時には、チームや組織の一員として迅速な対応ができる		1.3 役職					総計
		① 管理的 立場の保 健医療専 門職	② 非管理 的立場の 保健医療 専門職	③ 管理的 立場の事 務職 (非 保健医療 専門職)	④ 非管理 的立場の 事務職 (非 保健医療 専門職)	⑥ その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	25.0%	26.7%	0.0%	0.0%	25.0%	20.7%
	理解している	75.0%	20.0%	100.0%	40.0%	25.0%	34.5%
	実践応用できる	0.0%	53.3%	0.0%	60.0%	50.0%	44.8%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_40対策目標を定め、決断の根拠について内外に説明することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的 立場の保 健医療専 門職	② 非管理 的立場の 保健医療 専門職	③ 管理的 立場の事 務職 (非 保健医療 専門職)	④ 非管理 的立場の 事務職 (非 保健医療 専門職)	⑥ その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	50.0%	35.7%	0.0%	20.0%	25.0%	32.1%
	理解している	0.0%	50.0%	100.0%	60.0%	25.0%	42.9%
	実践応用できる	50.0%	14.3%	0.0%	20.0%	50.0%	25.0%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_41明確な責任体制と簡潔な意思決定プロセスを確立することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的 立場の保 健医療専 門職	② 非管理 的立場の 保健医療 専門職	③ 管理的 立場の事 務職 (非 保健医療 専門職)	④ 非管理 的立場の 事務職 (非 保健医療 専門職)	⑥ その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	50.0%	46.2%	0.0%	40.0%	75.0%	48.1%
	理解している	25.0%	46.2%	100.0%	40.0%	0.0%	37.0%
	実践応用できる	25.0%	7.7%	0.0%	20.0%	25.0%	14.8%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_42正確な医学的知識と科学的態度により、被害者、周辺住民、マスコミ、あるいは政治家に対して必要事項を的確に説明することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的 立場の保 健医療専 門職	② 非管理 的立場の 保健医療 専門職	③ 管理的 立場の事 務職 (非 保健医療 専門職)	④ 非管理 的立場の 事務職 (非 保健医療 専門職)	⑥ その他	
標の実 の獲 踐 程 得 能 度 目 力	知っている	25.0%	46.2%	0.0%	60.0%	50.0%	44.4%
	理解している	50.0%	53.8%	100.0%	0.0%	50.0%	44.4%
	実践応用できる	25.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	11.1%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_43自身の機能的責任の範囲内で、創造的な問題解決や柔軟な考えを非常時の難問に適用し、とりうる全ての措置に対する効果を評価することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 程得能力 目力	知っている	50.0%	50.0%	0.0%	40.0%	60.0%	48.3%
	理解している	25.0%	42.9%	100.0%	40.0%	0.0%	34.5%
	実践応用できる	25.0%	7.1%	0.0%	20.0%	40.0%	17.2%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_44受身対応ではなく、対策の教訓を積極的に発信することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 程得能力 目力	知っている	25.0%	35.7%	0.0%	40.0%	20.0%	31.0%
	理解している	75.0%	64.3%	100.0%	20.0%	60.0%	58.6%
	実践応用できる	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	10.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_45 PTSD、社会的弱者等への対応を適切に行うことができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 程得能力 目力	知っている	66.7%	50.0%	0.0%	60.0%	33.3%	50.0%
	理解している	33.3%	28.6%	100.0%	0.0%	66.7%	30.8%
	実践応用できる	0.0%	21.4%	0.0%	40.0%	0.0%	19.2%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_46対策後住民等へのシステム改善を実行・実現することができる		1.3 役職					総計
		① 管理的立場の保健医療専門職	② 非管理的立場の保健医療専門職	③ 管理的立場の事務保健医療専門職	④ 非管理的立場の事務保健医療専門職	⑥ その他	
標の実践 程得能力 目力	知っている	50.0%	53.8%	0.0%	40.0%	25.0%	44.4%
	理解している	25.0%	30.8%	100.0%	40.0%	25.0%	33.3%
	実践応用できる	25.0%	15.4%	0.0%	20.0%	50.0%	22.2%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2_47記録文書・論文として 一連の対策を総括すること ができる		1.3 役職					総計
		①管理的 立場の保 健医療専 門職	②非管 理的立 場の保 健医療 専門職	③管 理的立 場の事 務職 (保健 医療 専門 職)	④非管 理的立 場の事 務職 (非保 健医 療 専門 職)	⑥その他	
標の実 践の 獲得 能力	知っている	50.0%	53.8%	0.0%	40.0%	80.0%	53.6%
	理解している	25.0%	46.2%	100.0%	20.0%	0.0%	32.1%
	実践応用でき る	25.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	14.3%
	総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

-
- i) 千村浩. 厚生労働省における健康危機管理体制. 保健医療科学 2003;52(2):102-105.
- ii) 地域保健対策検討会. 地域保健対策検討会中間報告(報告書). 厚生労働省 2005
- iii) 橋とも子. 第6章 健康危機管理. 日本看護協会監修. 新版保健師業務要覧. 東京: 日本看護協会出版会, 2005; 374-81.
- iv) 橋とも子. 地域保健健康危機管理におけるコンピテンシー. 保健医療科学 2006;55(2):76-92
- v) Everly Jr. GS. "Syntonic change": a mental health perspective on avoiding the crises associated with change in organizations. Int J Emerg Mental Health 1999;1:217-8.
- vi) 橋とも子. 健康危機事例を用いた健康危機管理に必要な能力・技術の構造分析に関する研究. 厚生労働科学研究費補助金健康科学総合研究事業. 「地域における健康危機管理研修に関する研究. (主任研究者:加藤則子. (課題番号:H16-健康-46))」平成16年度研究報告書;2005. p.312-346
- vii) Tomoko Tachibana, Shinji Takemura, Tomofumi Sone, Kiyotaka Segami, Noriko Kato. Competences Necessary for Japanese Public Health Center Directors in Responding to Public Health Emergencies. Japanese Journal of Public Health 2005;52(11) :943-56.
- viii) 橋とも子. 視点. 公衆衛生行政管理に求められるcompetency. 健康危機管理を中心として. 公衆衛生 2005;69(11) : 522-3.

研修プログラムに対する評価の実践的方法に関する研究

分担研究者 水嶋 春朔（国立保健医療科学院人材育成部長）

研究要旨

研修プログラムの評価の実践的方法について検討し、特に e-learning に関する研修の実際例について事例収集をするとともに研修プログラムにおける e-learning 手法の評価の手法について検討した。評価は、学習者ができるようになったことを定量的に測定することが必要である。知識、技術、態度（行動）の3領域で、事前のレベルが学習終了時にどのくらいのレベルになったかについて定量的に評価することがのぞましい。評価には、学習終了時の満足度だけでなく、理解したか、説明できるかどうか、指導できるかどうかを、理解度のレベルに応じた確認することが重要である。

A. 研究目的

健康危機管理に関連した人材育成、研修の関わる e-learning プログラムを評価するために、研修プログラムの評価の実践的方法について検討し、特に e-learning に関する研修の実際例について事例収集をするとともに研修プログラムにおける e-learning 手法の評価の手法について検討することを目的とした。

B. 研究方法

文献レビューを中心とした研修プログラムの評価の実践的方法を整理し、e-learning に関する研修の実際例についてインターネットなどを活用して事例収集を行った。

（倫理面への配慮）

発表された報告、成書、インターネット情報などの収集、検討を行うため、諸個人情報や機密性の高い情報を取り扱わない。そのため倫理的問題を生じない。

C. 研究結果

研修プログラムは、学習者のニーズを踏まえた目標、方略（方法と資源）、評価の3要素からなる。目標に関しては、学習終了時に期待される成果を示したものを一般目標

（General Instructional Objectives; GIO）

という。一般目標（GIO）を達成したことを示すために、学習者は何ができるかが行動目標（＝行動目標（Specific Behavioral Objectives: SBOs）として示される必要がある。

（出展：日本医学教育学会医学医療教育用語辞典編集委員会編、医学医療教育用語辞典、照林社、2003。ISBN 4-7965-2070-8）

評価は、学習者ができるようになったことを定量的に測定することが必要である。知識、技術、態度（行動）の3領域で、事前のレベルが学習終了時にどのくらいのレベルになったかについて定量的に評価することがのぞましい。

評価には、学習終了時の満足度だけでなく、理解したか、説明できるかどうか、指導できるかどうかを、表に示した5段階で理解度のレベルを確認することが重要である。